

基本情報



【年 齢】
33歳
【出身地】
広島県東広島市
【転出元】
東京都新宿区
【前 職】
営業部ゼネラルマネージャー
【活動時期】
R6.11～R8.3

協力隊に応募したきっかけ

都市部での余裕のないハードな働き方を変えたいという想いと、地域で何か貢献出来るような仕事をしてみたいという想いから応募。

また、元々地方出身という事もあり、特に震災で被害を受けた榊町という場所で自分が出来る事は何か？を考え、「地方から新しい事を創り都市部に展開していく」というデジラボの会社方針に共感し、これまでにないものを地方から発信する事に興味を持った。

今後の抱負・任期後の目標

榊町が抱える課題解決のために2つの視点から取り組んでいく。

- ①高齢化が進む榊町で、高齢者のウェルビーイングはもちろん、高齢社員を抱える企業の事故等のリスク軽減や人手不足を軽減するため、AIフレイル事業を引き続き推進し、誰もが手軽に自分の身体状態を認知出来るサービスにする。
- ②全ての世代が暮らしやすい町を目指し、町民のお困り事をピックアップできるデジタル相談会等を実施し、住民の課題等が町に届きやすい機会を創出する。

活動内容

●AIフレイル事業

全町検診やミニデイでのフレイルチェックの他にも、榊町のデータを元に品川区等の大都市にてSDGsプラットフォームなどに参加。榊町での取り組みを都市部へ広げる広報的活動等も行う。

幅広く認知してもらうため、ビジネスコンテストにも複数参加し入賞。早急な社会実装を目指し、実際の現場での運用やサービス面でのパッケージ化を目指し取り組んでいる。



●ナレック連携事業（収益化事業）

JAEA榊遠隔技術開発センター（通称ナレック）と連携し、主に3D空間表現、3D解析事業を推進中。

福島第一原発内のロボット稼働の訓練として実際に使われているロボットシミュレーションソフト「コレオノイド」を活用したコンテンツ開発を行い、榊町に訪れた学生達（施設見学者）が気軽にロボットシミュレーション技術に触れる事が出来るゲーム環境を構築。

また、ナレックで定期開催されているTech.Boostにて浜通り地域の企業等と意見交換や情報交換を行い、榊町から新しいものを創る！を目的とし、ナレックだけでなく様々な企業と連携を図っている。

●町内活動

交通安全立哨やお浜下りなどの伝統行事への参加など地域貢献活動の他、ならばっ子ども教室にて、小学生を対象としたデジタルアート体験会を実施。

タブレットでお絵描きするデジタルお絵描き体験の他にも、ARを体験できるコンテンツ等を用意し、家庭や学校などの日常では体験出来ない機会を提供。



連絡先

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】
（会社ホームページ）<https://www.dlab-jp.com/>